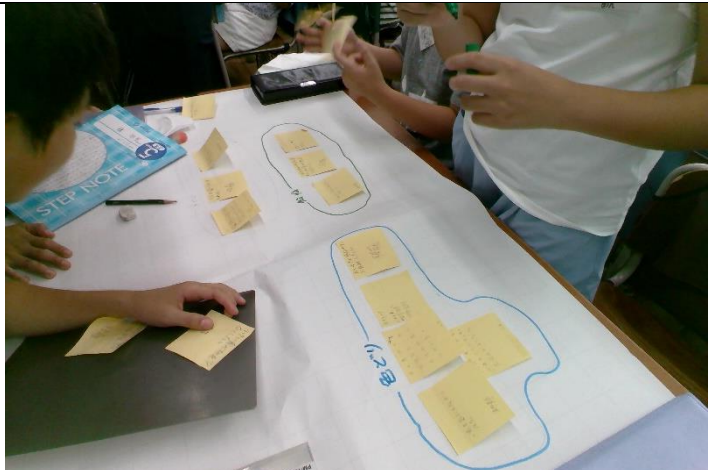


令和6年9月11日(水)校内研究 話題提供授業と協議

5年生 おおたの未来づくり科



5年生の話題提供授業では、来年度から始まる新教科「おおたの未来づくり科」の授業を行いました。自分たちが生活する地域に深く関わっているイオンスタイル(御嶽山駅前店)から「食品の売れ残りの問題」について話を聞かせてもらい、「松仙小オリジナル商品の開発」という課題に向け、児童が主体となって学習の計画・内容を設定しました。「売れるお弁当」に重要なことは何かについて、付箋を使いながらそれぞれのグループでとても活発な話し合い活動ができました。班の友達の考えを説明することができたり、友達の言いたいことを「つまりこういうこと？」などまとめることができたりと、児童が主体となり話し合いを進める姿が見られました。たくさん出た意見を「色」「栄養」「味」「見栄え」「量」などの観点にまとめ、次はお弁当の食材について考えてみたいという思いをもつことができました。

協議会では、図書室で大田区教育委員会指導主事 村松 千恵子先生より、本日の授業の成果や課題、授業改善点についてご指導いただきました。授業づくりにおける重点を改めて共通認識するとともに、活発な話し合いができるようにするためには、低学年からの積み重ねが大切であることなどを学びました。高学年のみならず、全校で新教科の実施に向けて研究を深めていき、こどもたちのよりよい学びとなるよう努めていきたいと思います。